

# 全国大学書写書道教育学会 第38回(東京)大会 開催要項 (第2次案内)

第38回大会を下記の要領で開催します。  
多数のご出席をお待ちしております。

1. 主催 全国大学書写書道教育学会
2. 後援 東京都教育委員会
3. 開催大学 跡見学園女子大学
4. 期日 令和5年9月16日(土)
5. 会場 跡見学園女子大学(文京キャンパス) 〒112-8687 東京都文京区大塚1-5-2
6. 参加費 3,000円(※大学院生は、2,000円) 当日受付でお支払いください。
8. 参加申込

感染症対策のため、出席者を予め把握しておきたいと思っております。下記フォームより9月9日(土)迄に事前申し込みをお願いします。所属と氏名を書いた名札を名札ケース(各自ご用意ください)に入れてお持ちください。



左のQRコードよりお申し込みください。 <https://forms.gle/enbYetBnHT1Pa44bA>  
**必ず事前のお申し込み(9月9日(土)12:00まで)をお願いいたします。**

入力された情報は本大会の運営にのみ使用いたします。

フォームのお申込みが難しい場合、開催大学までメールもしくはFAX・はがきにて次の情報をお送りください。  
・参加ご希望の旨、ご氏名、ご所属、参加学会名、メールアドレス、連絡がとれる電話番号。

## 8. 日程(予定)

9:00~9:25 受付(2号館1階エントランス)

9:30~11:50 ◆研究発表《自由研究》

【第1分科会】(会場 M2605)

司会 豊口 和士(文教大学)

9:30~9:35 発表と質疑等の案内

9:35~10:05 [1-1]

学習指導要領解説における書の「時間性」—その解釈と多様性について—

帝京大学 河島 由弥

10:10~10:40 [1-2]

仮名学習の導入期における連綿先習の可能性に関する考察—明治~昭和期の教科書教材の検証を中心として—

大東文化大学第一高等学校 西田 健

10:45~11:15 [1-3]

言語表現的機能から捉えた書表現における見方・考え方に関する考察

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科・愛知県立一色高等学校 三浦 拓眞  
横浜国立大学 青山 浩之

12:00~12:30 [1-5]

イギリスの左手書字に関する文献の概要と日本の左手書字指導への適用の可能性

信州大学 小林比出代  
松本市立波田小学校 市ノ瀬有香  
上越教育大学 押木 秀樹

【第2分科会】（会場 M2606）

司会 廣瀬 裕之（武蔵野大学）

9：30～9：35 発表と質疑等の案内

9：35～10：05 [2-1]

小学校で指導する楷書の基本点画と運筆法の変遷—昭和戦後期から平成元年頃までの理論的背景を中心に—

千葉大学 樋口 咲子

10：10～10：40 [2-2]

昭和初期の文字文化研究について

山梨大学 清水 文博

10：45～11：15 [2-3]

昭和26年版小学校学習指導要領に準拠した信濃教育会編書用教科書の特有性

信州大学大学院教育学研究科 二村 紗代

11：20～11：50 [2-4]

石井写植教科書体に影響を与えたと思われる築地活版製造所の平仮名活字の位置付け

総合研究大学院大学日本文学研究専攻 福原 真子

【第3分科会】（会場 M2607）

司会 加藤 泰弘（東京学芸大学）

9：30～9：35 発表と質疑等の案内

9：35～10：05 [3-1]

文字のひとがらに触れるワークショップの実践報告—書体デザイナーがフォントを開発する手法から学ぶ—

青山学院中等部 達富 悠介

横浜国立大学 青山 浩之

10：10～10：40 [3-2]

仮名の書における散らし書きの成立を踏まえた授業プログラムの提案

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科・岐阜県立岐阜農林高等学校 松原 直也

10：45～11：15 [3-3]

書の多様性を伝え、学習者の「個別最適な学び」を促すワークショップの実施とその検討

東京大学大学院教育学研究科 畠田 優衣

11：20～11：50 [3-4]

中学校国語科書写の授業における質的分析の有用性に関する研究—「文字文化」を題材とした授業の分析を中心に—

東京学芸大学大学院教育学研究科 久保 彩織

12：00～12：30 [3-5]

「文字」から受け取る「メッセージ」の二側面について—日本における「文字観」の受容と形成を踏まえて—

東京学芸大学大学院教育学研究科 望月 歩佳

12：30～13：30 休憩

13：05～13：30 研究交流会（旧 若手研究者による懇話会）（会場 M2604）

司会 草津 祐介（東京学芸大学）

13：35～14：15 ◆総会（会場 M2605）

14：20～16：15 ◆シンポジウム（会場 M2605）

シンポジウムテーマ ICTの時代と手書きを考える

講演「手書き文字認識の過去・現在・未来」中川正樹先生（東京農工大学特任教授）

デモンストレーション （株）ワコム

ディスカッション

16：20 閉会

## 9. シンポジウム

シンポジウムテーマ：ICTの時代と手書きを考える 講師：中川正樹先生（東京農工大学特任教授）

※詳細は別紙のシンポジウム案内をご確認ください。

## 10. 学会誌への論文投稿

大会における口頭発表等を論文として学会誌『書写書道教育研究』に掲載することを希望する場合は、当学会ホームページ(<http://www.jacse.org/>)掲載の執筆要領によって投稿してください。

原稿の締め切りは、**11月1日(水)【厳守】**です。なお、学会誌掲載の可否は査読によって決定されます。

**原稿締め切りが例年よりも早くなっておりますのでご注意ください。**

## 11. 「学会賞」「学会功労賞」「学会奨励賞」の贈呈について

書写書道教育に関する優れた業績に対し、該当者がある場合に、「学会賞」「学会功労賞」「学会奨励賞」を贈ります。

## 12. 研究交流会（旧 若手研究者による懇話会）

日時 令和5年9月16日(土) 13:05～13:30

## 13. 懇親会（三学会合同）

本年度は実施いたしません。

## 14. 理事会

次のように理事会を開催します。常任理事、理事は出席してください。

日時 9月9日(土) 19:00～

オンライン開催（接続情報は後日通知いたします。）

## 15. お問い合わせ

- ・研究発表、学会に関するお問い合わせ  
全国大学書写書道教育学会事務局 清水文博（略）
- ・大会に関するお問い合わせ  
開催大学担当 跡見学園女子大学 横田恭三先生（略）

## 16. 緊急時の対応について

緊急時（災害等）における対応についてはホームページ（<http://www.jacse.org/>）にてお知らせいたしますのでご確認をお願いします。

## 17. 会場への交通、宿泊、昼食について

会場の跡見学園女子大学文京キャンパスへのアクセスをご確認の上、各自宿泊施設へお申し込みください。昼食時は感染症対策へのご協力をお願いいたします。昼食は各自ご用意をお願いいたします。

## 18. 大学書道三学会について

本学会と併せて、下記の学会等が開催されます。（参加費はそれぞれに必要です。）

- \*9月15日(金) 13:00～16:50 日本教育大学協会（教大協）全国書道教育部門会
- \*9月16日(土) 9:30～16:20 全国大学書写書道教育学会【本学会】
- \*9月17日(日) 9:30～16:10 全国大学書道学会

## 東京大会会場へのアクセス



東京メトロ丸の内線「茗荷谷駅」(出口2)より徒歩約2分